



基準日 2015 年 1 月 30 日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	11,797円
純資産総額	2,490百万円
受益権総口数	2,111百万口
顧客数	924人

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	85.3%	▲14.5%
現金等	14.7%	+14.5%
構成銘柄	53社	+1社

分配実績

第1期
(2014年12月18日)

0円

基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲0.71%	2.40%	5.13%	19.17%	17.97%

運用の特色

①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

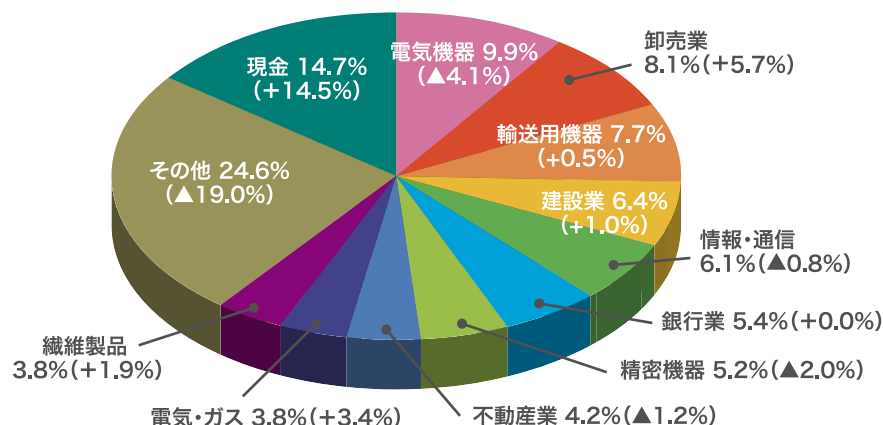
③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

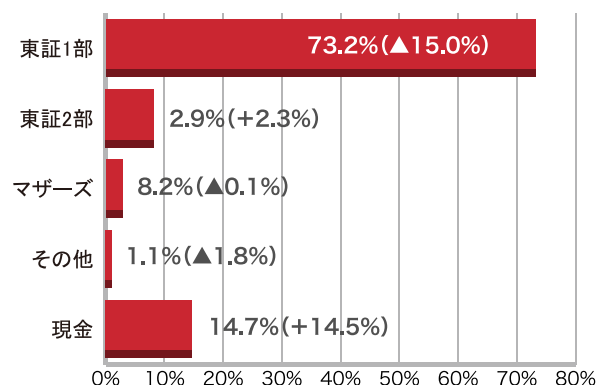
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2015年1月30日付

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。 ● 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

組入上位5銘柄

(2014年12月30日現在)

銘柄名	市場	業種	比率
CYBERDYNE	東証マザーズ	精密機器	4.8%
ソニー	東証1部	電気機器	4.6%
富士フイルムホールディングス	東証1部	化学	4.2%
野村ホールディングス	東証1部	証券、商品先物取引業	4.0%
大林組	東証1部	建設業	3.8%

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。 ● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

組入上位5銘柄の紹介

(2014年12月30日現在)

銘柄名[コード]	概要
CYBERDYNE [7779]	ロボットスーツHAL(身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボット)を医療・介護・福祉分野、労働・重作業分野など人間生活に役立つ領域で展開することを目的として、筑波大学大学院教授が起業した、大学発ベンチャー企業。
ソニー [6758]	井深大氏と盛田昭夫氏らによって設立されたベンチャー企業が前身。エレクトロニクス事業を出発点に、音楽・映画、ゲーム、金融と企業規模が拡大するなか、創業精神は失われ、国際競争力も大きく低下。新しい経営体制のなかで企業体質の変革を目指す。
富士フイルムホールディングス [4901]	主力事業だった写真フィルムの市場が急速に縮小するといった事業環境の激変を乗り越え、現在は「ヘルスケア」、「高機能材料」、「ドキュメント」、などの分野に事業構造を転換。創業からのフロンティア精神が受け継がれる。
野村ホールディングス [8604]	日本最大の投資銀行・持株会社。国内ではコンサルティング中心の営業スタイルでストック収入を重視、海外ビジネスでは「グローバルにお客のニーズを繋ぐ」をモットーに、ホールセールを強化し、アジアに立脚したグローバル金融サービスグループを目指す。
大林組 [1802]	1892年、大林芳五郎が大阪において創業した大手ゼネコン4社の一角。大阪圏だけでなく、首都圏比率も高い。早くから海外に目を向け、タイの建設市場ではトップグループに位置する。企業文化として、創業者の信条の「損して得とる支払い哲学」が受け継がれている。

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。

市場概況と運用状況

市場環境

1月の日経平均は月初から原油安やギリシャ政局への不透明感などによる下落となり、その後も中旬にかけて世界銀行による世界景気見通し下方修正やスイス中央銀行によるフラン上限の撤廃などを嫌気した世界的な株安となり、16日に月間最安値を付けました。17日以降は、原油価格の反転上昇やECB(欧州中央銀行)による量的金融緩和実施の事前報道などがプラス材料となる上昇局面に転じ、28日に月間最高値を付けました。月末は米株等の調整により昨年末水準でもみ合いました。1月の月間リターンは、日経平均1.28%上昇、TOPIX0.54%上昇となりました。

詳細は以下の通りです。月初は原油安を嫌気する地合いの継続や緊縮財政派が有利と報道されたギリシャ選挙に対する不透明感などにより下落しました。中旬にかけては、ECBによる量的金融緩和策への期待から反発する局面もありましたが、13日の世界銀行による世界景気見通し下方修正や15日のスイス中央銀行によるフラン上限の撤廃などを嫌気した世界的な株安となり、日経平均は16日(ザラ場)に月間最安値16592円を付けました。その後は、国際エネルギー機関がOPEC(石油輸出国機構)非加盟国の産油量見通しを下方修正したことによる原油価格の反転上昇や、ECBによる量的金融緩和実施の事前報道などがプラス材料となり、戻り相場を継続しました。ギリシャについても25日選挙後、EU離脱はないとの楽観的な見方などが相場をさらに押し上げ、28日(ザラ場)に月間最高値17850円を付けました。月末については、FOMC(米連邦公開市場委員会)声明で年央までの利上げ観測が浮上し米国株は調整しましたが、日本株は公的資金と見られる買いが相場を支え、昨年末水準でもみ合う展開となりました。

指数別で見ると、東証マザーズ指数(▲2.72%)は大きく下落しましたが、JASDAQ指数(▲0.47%)と日経JASDAQ平均(▲0.31%)はわずかな下落に留まりました。一方、東証2部(+1.69%)や日経平均株価(+1.28%)、TOPIX(+0.54%)は上昇しました。TOPIX規模別を上昇順に見ると、ミッド400(+1.92%)、スモール(+0.52%)、ラージ70(+0.28%)、コア30(▲0.45%)となっています。TOPIX業種別株価指数の騰落率上位3位は、医薬品、ゴム製品、空運業。同下位3位は、その他金融業、証券業、不動産業でした。なお33業種のうち16業種が上昇しています。

投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

◎1月のポートフォリオ

株式等組入比率は85.3%(前月末比▲14.5%)に引き下げており、逆にキャッシュ比率は14.7%(同+14.5%)に引き上げています。市場別構成比率では、東証1部73.2%(同▲15.0%)、マザーズ8.2%(同▲0.1%)などとなります。組入比率を引き上げた業種は、卸売業8.1%(同+5.7%)、電気・ガス業3.8%(同+3.4%)などです。逆に引き下げた業種は、電気機器9.9%(同▲4.1%)、精密機器5.2%(同▲2.0%)などです。組入銘柄数は前月末から1銘柄増加して53銘柄となりました。

◎1月の投資行動

株式等組入比率については、月初から19日までほぼ99%超を維持し、その後は月末にかけて徐々に組入比率を引き下げました。組入業種の構成について、卸売業や電気・ガス業の組入比率の引き上げと、電気機器や精密機器の引き下げを月末に実施しました。

◎1月のファンド月間リターン

1月末の基準価額は11797円(12月末11881円)、ファンドの月間リターンは0.71%下落となりました。当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは0.54%上昇となっています。ご参考までですが当ファンドのリターンがTOPIXを下回った要因としては、TOPIXリターンを下回る不動産業や卸売業などを多く保有していたことや、月を通して約8%程度組み入れている東証マザーズ指数がTOPIXに比べて約3%アンダーパフォームしたことなどです。

2015年2月5日 運用部長 糸島 孝俊

メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
1月1日	日経新聞	特集16面 「稼ぐ」に「ザ・2020ビジョン」と糸島を紹介いただきました
1月5日	日経CNBC	朝エクスプレスに渋澤が出演いたしました
1月5日	日経電子版	「株価伸び悩むリクルート、海外M&Aの成果いつ」で糸島がコメントしました
1月15日	日経DUAL	「渋澤健 チェンジメーカーの7つの感情」の連載がスタートしました
1月19日	日経CNBC	朝エクスプレス 「マーケットコロンブス」に糸島が出演しました
1月19日	日経新聞	5面 地銀向けファンド開発で「コモンズ30+しずぎんファンド」が取り上げられました
1月18日	日経電子版	マネーブログカリスの直言に「投資のハードル下げる、積立金額より企業と対話」と題し、渋澤が寄稿しました
1月25日	日経新聞	13面 「日曜に考える 市場アウトロク」に糸島のコメントが掲載されました
1月26日	日経CNBC	「NEWS CORE 日経ヴェリターストック」に渋澤が出演しました
1月29日	日経新聞	19面 銘柄診断(川崎汽船)で糸島がコメントしました
1月31日	テレビ東京	マネーの羅針盤 ブルベア羅針盤(コンパス)に糸島が出演しました

セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ～はじめて編～	2月3日(火)	19:00～21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	2月13日(金)	14:00～16:00	
はじめてのコモンズ～投資ビギナーズ編～	2月10日(火)	10:30～12:00	
	2月20日(金)	19:00～20:30	
	3月12日(木)	10:30～12:00	
パパとママのためのこどもトラストセミナー	2月24日(火)	10:30～12:00	広島県広島市 (広島市まちづくり市民交流プラザ)
	3月20日(金)		
渋澤健新著出版記念セミナー 「渋沢栄一 愛と勇気と資本主義」	2月6日(金)	19:00～21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
「コモンズ 30 ファンド」「ザ・2020 ビジョン」 ファンド説明会	2月21日(土)	13:00～15:00	
	2月25日(水)	19:00～21:00	
	3月14日(土)	14:00～16:00	
くつろぎ BAR	2月18日(水)	18:00～20:00	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
	3月18日(水)		
こどもトラストセミナー 「誕生を学ぶ」with 公益社団法人 誕生学協会	2月11日(祝・水)	10:00～12:00	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
		13:30～15:30	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

1月に開催させていただきました「ザ・2020ビジョン」運用報告＆マーケット見通しセミナーは、たくさんのお客様にご参加いただくことが出来ました。心より御礼申し上げます。セミナーの様子を弊社ブログに掲載しておりますので、こちらも是非ご覧ください。

<http://park.common30.jp/2015/01/2020.html>

お知らせ



キャンペーンのお知らせ

「ザ・2020ビジョン」のファンド1周年＆糸島の新著発売を記念したキャンペーンを実施いたします。期間中、「ザ・2020ビジョン」を一括で20万円以上お買付いただいたお客様に糸島のサイン入り本を進呈いたします。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.common30.jp/files/uploads/201502-03_20v_cam.pdf

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時) 03-3221-8730	■メール commons-call@commons30.jp
	◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。 ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。	

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階